

歴史を未来につなぐため

旧田中家鋳物民俗資料館で消防訓練

◎チラシあり

1月27日(土)、市は旧田中家鋳物民俗資料館(藤阪天神町5-1)で文化財保護の消防訓練を実施する。訓練は1月26日の文化財防火デーに合わせ、枚方東消防署・枚方市消防団と連携して行う。市内には継承すべき貴重な文化財が多数現存することから、文化財を火災、地震その他の災害から守り未来へ継承していくため、文化財の所有者、管理者その他の関係者に対して防火・防災体制の充実強化を呼びかけるとともに、市民などの文化財を大切にす意識の向上を図る。

★日時: 1月27日(土) 午前10時30分～(消防訓練は30分程度)

場所: 旧田中家鋳物民俗資料館(枚方市藤阪天神町5-1)

★訓練内容

初期消火や通報訓練、放水訓練のほか、文化財の搬出訓練などを行う。「文化財防火デー」の消防訓練では、貴重な文化財を搬出することも重視しており、今回は旧田中家鋳物用具と製品(市指定有形民俗文化財)に見立てた代替品を用い、実際の搬出経路の確認を行う。



▲過去の訓練(文化財を運び出す様子)



▲過去の訓練(放水訓練)

★「文化財防火デー」は、昭和24年1月26日に、現存する最古の木造建築物である法隆寺が炎上し、壁画が焼損したことから定められた。

★旧田中家鋳物民俗資料館

鋳物師であった田中家の鋳物工場と主屋を移築した全国でも珍しい鋳造関係の専門資料館。主屋には枚方市内の民具を展示している。鋳物工場と主屋は大阪府有形文化財に指定されている。



▲旧田中家鋳物民俗資館



▲鋳物工場（大阪府指定有形文化財）



▲主屋（大阪府指定有形文化財）

<お問い合わせ>

観光にぎわい部 文化財課 ☎ : 841-1411 FAX : 841-1278